５ 事業の成果イメージ図

足立区多文化共生推進計画に定める、４つの柱に沿った事業を推進し

１　ひと
異なる文化・習慣を認め合い、互いに尊重し、共に活躍する「ひと」
- 学校での国際理解教育と、通訳ボランティア 登録制度の充実
- 小中学校入学、高校進学など教育相談の充実
- あだち日本語学習ルームをはじめとした、児童･生徒の学習支援や日本語学習 の体制充実
- ＩＣＴを活用した、日本語習得、コミュニケーション確保

推進

２　くらし
就労、子育て、社会保障など、あらゆる面で機会均等な「くらし」
- 小中学校入学案内やホームページの多言語化

推進

３　まち
多文化共生により新たな文化・価値を生み出す「まち」

推進

４　行財政
多文化共生社会をささえる体制づくり

推進

「多文化共生社会」を実現する

すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、
生涯学習の機会を促進する

日本語教育数進法の理念の具現化、ダイバーシティ教育の推進

基本理念：ちがいを豊かさに――言語や文化、習慣の異なる人々が協働・協創で築く「多文化共生都市あだち」

在住外国人を同じ地域社会を構成する住民としてとらえ、外国人も日本人も共に地域社会を支える主体であるという認識に立ち、それぞれの国籍や民族的・文化的多様性やちがいを認め、尊重し、豊かな安心して暮らせる多文化共生社会を構築していく。

波及効果

教 育 関 係 の 主 な 事 業

１　ひと
- 就学相談の際に、日本語ボランティアグループを紹介
- 日本語を母語としない親子のための高校進学ガイダンス
- 小中学校生活の充実支援、高校進学など教育相談の充実
- 「あだち日本語学習ルーム」の運営
- 日本語適応指導講師派遣
- 民間事業者に委託した「外国にルーツを持つ子どもたちの学習支援事業」の運営
- 明海大学と連携した留学生との交流・教員研修
- 小・中学校での国際理解教育の推進
- 児童・生徒全員にタブレットを、全小・中学校に音声・文書翻訳機器「ポケトーク」を配付

教 育 振 興 計 画
子 ど も の 貧 困 対 策
地域保健福祉計画
ユニバーサルデザイン推進計画　など

２　くらし
- 国籍に関わらず、不登校や発達障がい等、子育てや教育上の悩みの解決を図るための相談事業
- **小中学校入学案内やホームページの多言語化**
- **学齢外国人の就学先を把握し、不就学を防止する**